

第218回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成30年1月期 —

〔調査方法〕

会員企業174社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

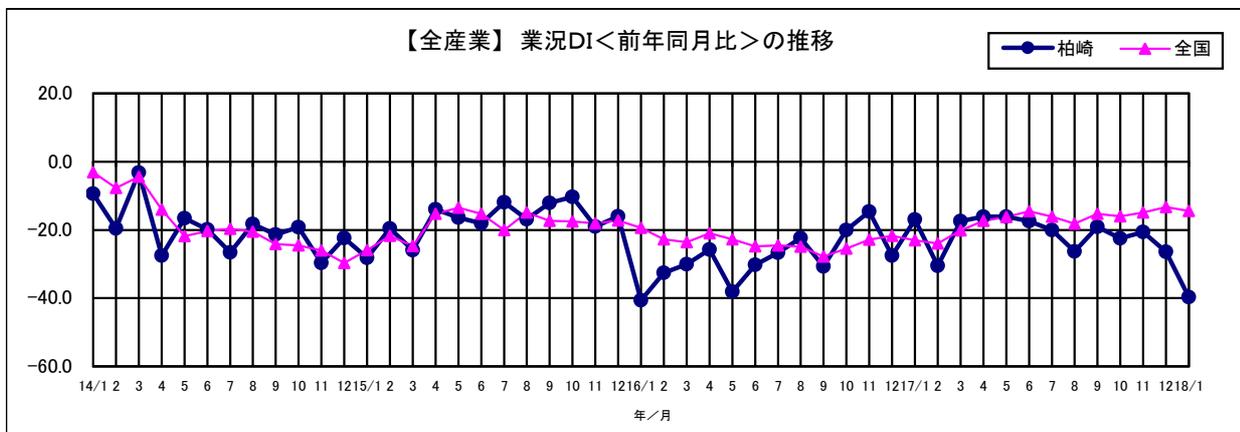
建設業 総合工事業、設備工事業、職別工事業
 製造業 鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
 卸売業 建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
 小売業 飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
 サービス業 宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	47	25	29	34	174
回答数	30	34	12	14	25	115
回答率(%)	76.9%	72.3%	48.0%	48.3%	73.5%	66.1%

◆概況(全産業合計)

項目		17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	18年1月	先行き見通し 2月~4月
業況	柏崎	▲ 26.3	▲ 19.1	▲ 22.5	▲ 20.6	▲ 26.4	▲ 39.7	▲ 37.0
	全国	▲ 18.2	▲ 15.3	▲ 16.0	▲ 14.9	▲ 13.3	▲ 14.4	▲ 13.6
売上	柏崎	▲ 25.5	▲ 11.2	▲ 14.5	▲ 21.4	▲ 29.4	▲ 31.2	▲ 30.9
	全国	▲ 13.4	▲ 8.5	▲ 11.6	▲ 9.5	▲ 6.0	▲ 10.3	▲ 10.6
採算	柏崎	▲ 27.3	▲ 18.7	▲ 24.4	▲ 23.4	▲ 21.6	▲ 38.5	▲ 35.4
	全国	▲ 15.3	▲ 14.4	▲ 15.5	▲ 15.1	▲ 11.9	▲ 15.3	▲ 16.7
資金繰り	柏崎	▲ 9.7	▲ 9.7	▲ 11.2	▲ 9.9	▲ 13.4	▲ 18.3	▲ 22.2
	全国	▲ 8.2	▲ 8.0	▲ 7.8	▲ 8.8	▲ 8.3	▲ 9.8	▲ 10.8
仕入単価	柏崎	▲ 31.1	▲ 33.5	▲ 33.3	▲ 31.6	▲ 35.5	▲ 38.3	▲ 40.1
	全国	▲ 31.4	▲ 32.5	▲ 33.3	▲ 37.5	▲ 37.8	▲ 41.4	▲ 38.3
従業員	柏崎	18.7	19.0	23.2	18.9	11.6	12.4	21.1
	全国							23.9
資金借入難易感	柏崎	▲ 5.3	▲ 0.5	▲ 6.9	4.1	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 5.2



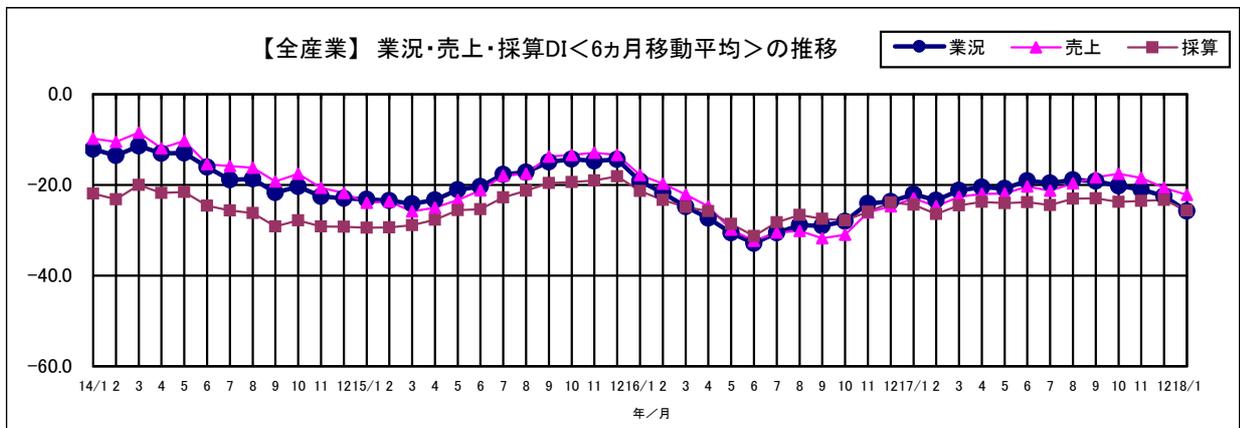
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲39.7となり、前月から13.3ポイント悪化した。売上・資金繰り・仕入単価DIは横ばい、採算DIは16.9ポイントの大幅悪化となった。

向こう3カ月の先行き見通しについては、業況・売上・採算DIも低調で推移しており、全業種とも厳しい結果となった。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

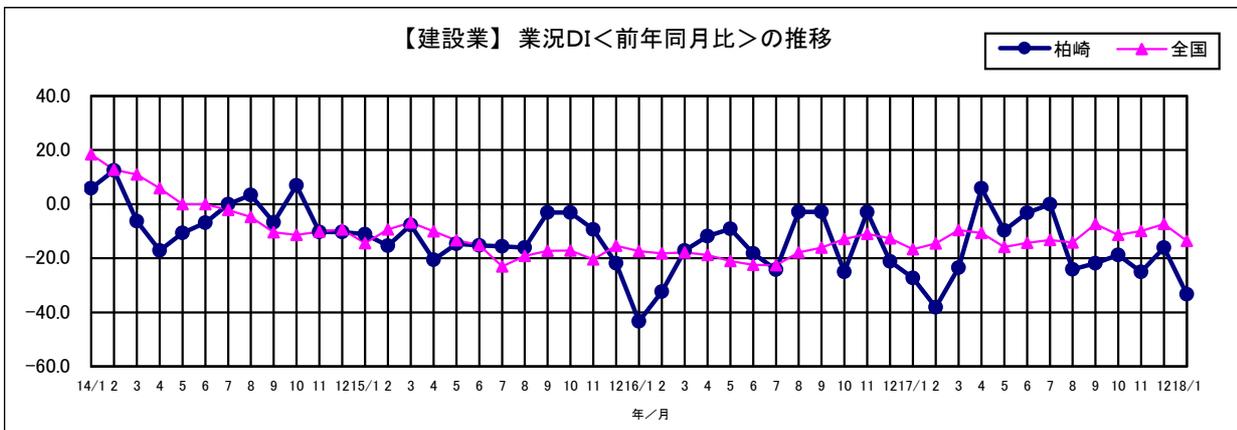
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6か月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

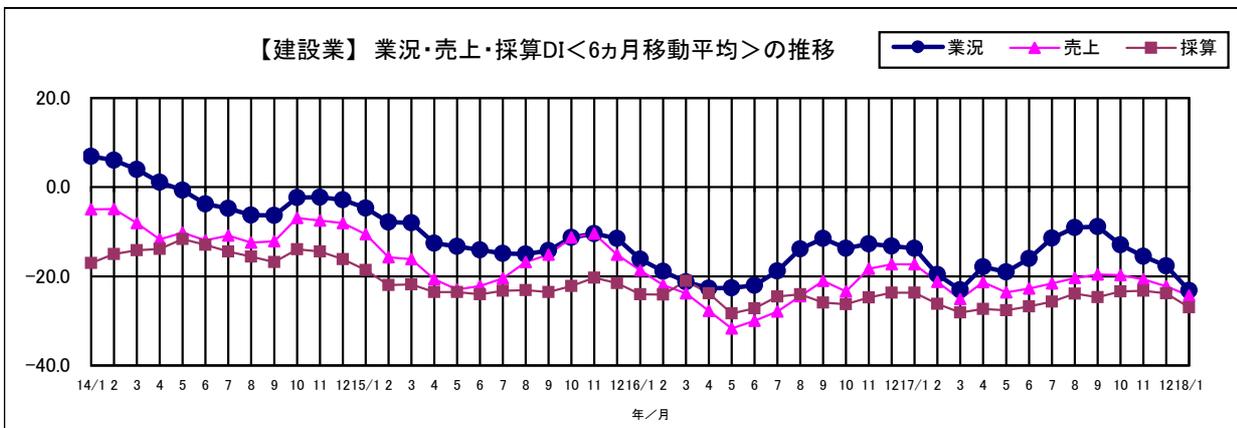
項目		17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	18年1月	先行き見通し 2月～4月
業況	柏崎	▲24.1	▲21.9	▲18.8	▲25.0	▲16.1	▲33.3	▲36.7
	全国	▲14.2	▲7.4	▲11.4	▲10.0	▲7.4	▲13.6	▲14.4
売上	柏崎	▲27.6	▲18.8	▲15.6	▲28.1	▲25.8	▲30.0	▲46.7
	全国	▲11.5	▲5.7	▲9.4	▲9.4	▲10.3	▲16.8	▲14.7
採算	柏崎	▲27.6	▲31.3	▲18.8	▲28.1	▲19.4	▲36.7	▲46.7
	全国	▲12.2	▲11.4	▲14.1	▲12.0	▲8.1	▲12.9	▲19.3
資金繰り	柏崎	▲13.8	▲15.6	▲15.6	▲18.8	▲19.4	▲33.3	▲33.3
	全国	▲4.5	▲2.7	▲5.2	▲6.0	▲5.6	▲6.6	▲10.3
仕入単価	柏崎	▲20.7	▲25.0	▲31.3	▲28.1	▲25.8	▲30.0	▲30.0
	全国	▲31.6	▲32.5	▲36.3	▲39.8	▲37.3	▲39.0	▲37.7
従業員	柏崎	34.5	31.3	31.3	34.4	19.4	10.0	20.0
	全国							25.3
資金借入難易感	柏崎	6.9	▲3.1	3.1	6.3	9.7	▲3.3	▲10.0



業況DIは▲33.3となり、前月より17.2ポイント悪化した。その他、全ての項目で悪化した。総合工事業の回答企業の約4分の1の事業所は売上・採算ともに「好転」と回答しているが、設備工事業、職別工事業を中心に「不変」から「悪化」へのシフトが目立った。

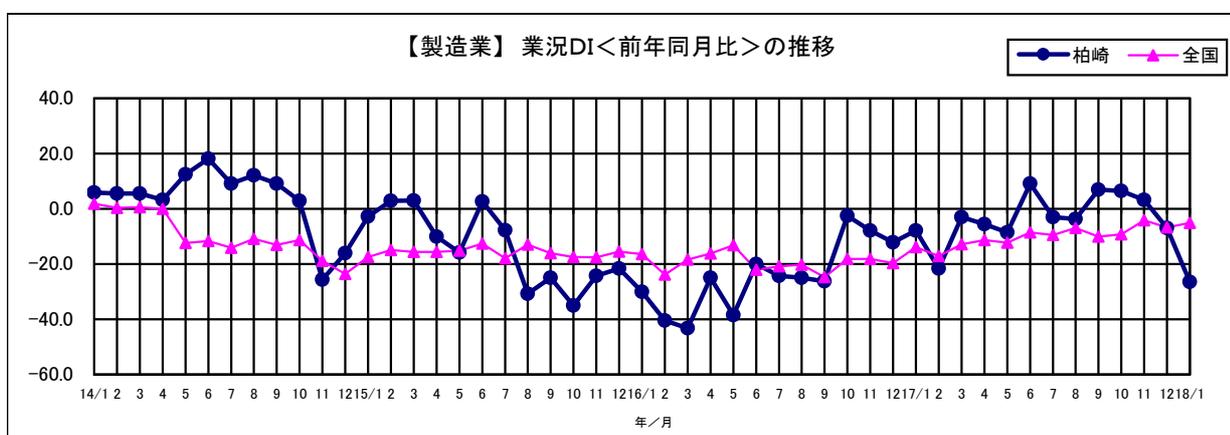
向こう3ヶ月の先行きについては、業況DIは横ばい、売上・採算DIとも悪化、依然として厳しい見込みは続く。

【移動平均分析(建設業)】



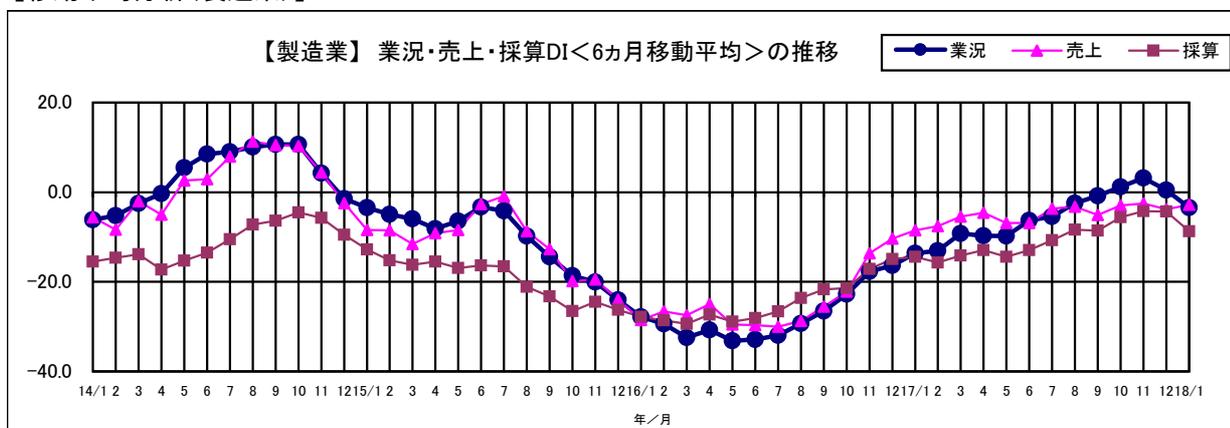
【製造業】

項目		17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	18年1月	先行き見通し 2月~4月
業況	柏崎	▲ 3.7	6.9	6.5	3.2	▲ 6.9	▲ 26.5	▲ 26.5
	全国	▲ 6.9	▲ 10.1	▲ 9.3	▲ 4.2	▲ 6.7	▲ 5.1	▲ 3.4
売上	柏崎	▲ 11.1	13.8	9.7	▲ 3.2	▲ 10.3	▲ 11.8	▲ 14.7
	全国	▲ 5.5	▲ 1.9	▲ 3.1	3.2	3.1	0.0	4.4
採算	柏崎	▲ 3.7	10.3	9.7	▲ 3.2	▲ 3.4	▲ 26.5	▲ 23.5
	全国	▲ 7.9	▲ 9.7	▲ 11.4	▲ 8.0	▲ 8.0	▲ 8.5	▲ 10.6
資金繰り	柏崎	0.0	10.3	▲ 3.2	6.5	0.0	▲ 2.9	▲ 14.7
	全国	▲ 2.6	▲ 4.5	▲ 3.6	▲ 5.3	▲ 3.6	▲ 7.1	▲ 7.6
仕入単価	柏崎	▲ 25.9	▲ 27.6	▲ 32.3	▲ 22.6	▲ 31.0	▲ 44.1	▲ 41.2
	全国	▲ 35.3	▲ 37.4	▲ 36.5	▲ 41.4	▲ 44.2	▲ 44.4	▲ 40.7
従業員	柏崎	7.4	10.3	9.7	9.7	6.9	23.5	17.6
	全国							17.2
資金借入難易感	柏崎	7.4	0.0	0.0	12.9	0.0	11.8	5.9



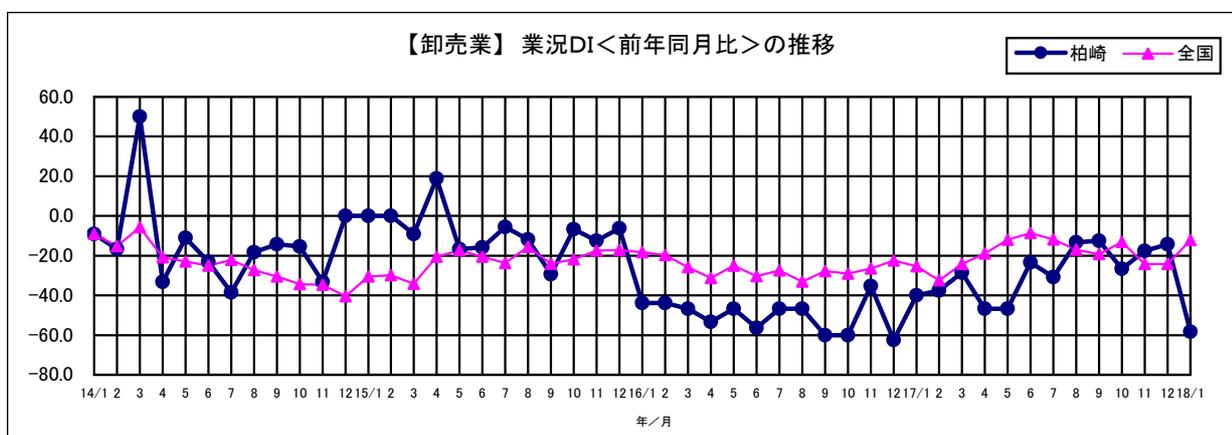
業況DIは▲26.5となり、前月より19.6ポイント悪化し、大幅なマイナスとなった。売上・資金繰りDIは横ばいであるが、採算DIは23.1ポイント悪化した。業況・売上DIに関して、機械金属加工製造業は「好転」が「悪化」を上回りプラスとなっているが、機械金属加工以外の製造業では「好転」の回答は無かった。向こう3ヶ月の先行きについては、全体的に、業況・売上・採算DIとも、悪化見込みと回答する企業が増え、先行きは不透明である。

【移動平均分析(製造業)】



【卸売業】

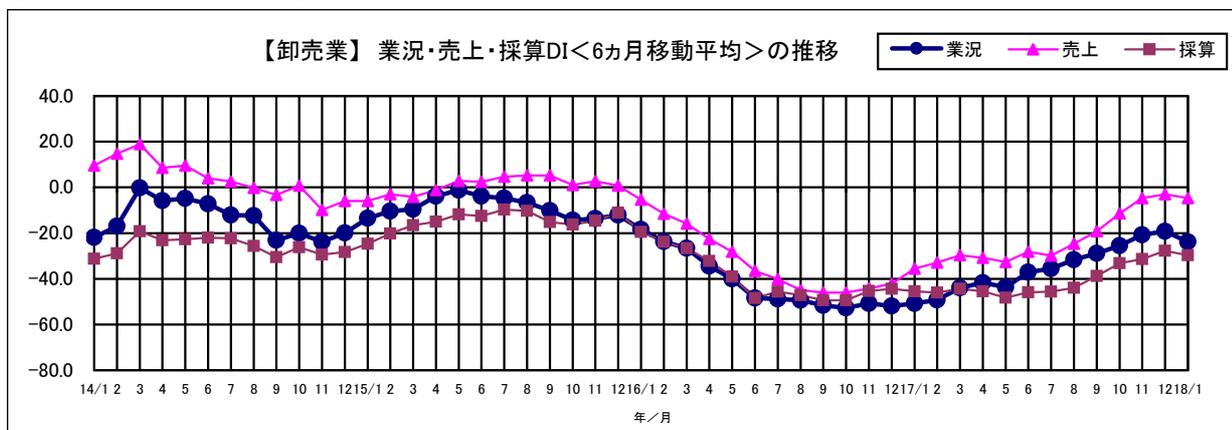
項目		17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	18年1月	先行き見通し 2月~4月
業況	柏崎	▲ 13.3	▲ 12.5	▲ 26.7	▲ 17.6	▲ 14.3	▲ 58.3	▲ 41.7
	全国	▲ 17.0	▲ 19.2	▲ 13.1	▲ 24.3	▲ 17.4	▲ 12.2	▲ 13.8
売上	柏崎	▲ 6.7	18.8	0.0	0.0	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 25.0
	全国	▲ 9.9	▲ 8.5	▲ 6.9	▲ 4.3	0.0	0.5	▲ 6.6
採算	柏崎	▲ 40.0	▲ 18.8	▲ 20.0	▲ 35.3	▲ 14.3	▲ 50.0	▲ 41.7
	全国	▲ 9.0	▲ 11.3	▲ 6.4	▲ 19.5	▲ 9.2	▲ 16.2	▲ 12.7
資金繰り	柏崎	▲ 6.7	▲ 12.5	0.0	▲ 11.8	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 25.0
	全国	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 0.5	▲ 7.2	▲ 5.6	▲ 7.1	▲ 7.7
仕入単価	柏崎	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 26.7	▲ 17.6	▲ 35.7	▲ 33.3	▲ 25.0
	全国	▲ 31.3	▲ 34.4	▲ 31.2	▲ 43.3	▲ 39.5	▲ 48.2	▲ 45.6
従業員	柏崎	20.0	18.8	13.3	17.6	14.3	8.3	8.3
	全国							15.4
資金借入難易感	柏崎	6.7	0.0	0.0	0.0	14.3	▲ 8.3	▲ 16.7



業況DIは▲58.3となり、前月より44.0ポイントマイナス幅が拡大し、大幅に悪化した。また、売上・採算DIも悪化している。仕入単価においては上昇が続いている。寒波の影響で衣類卸売業では「好転」の回答が目立った。

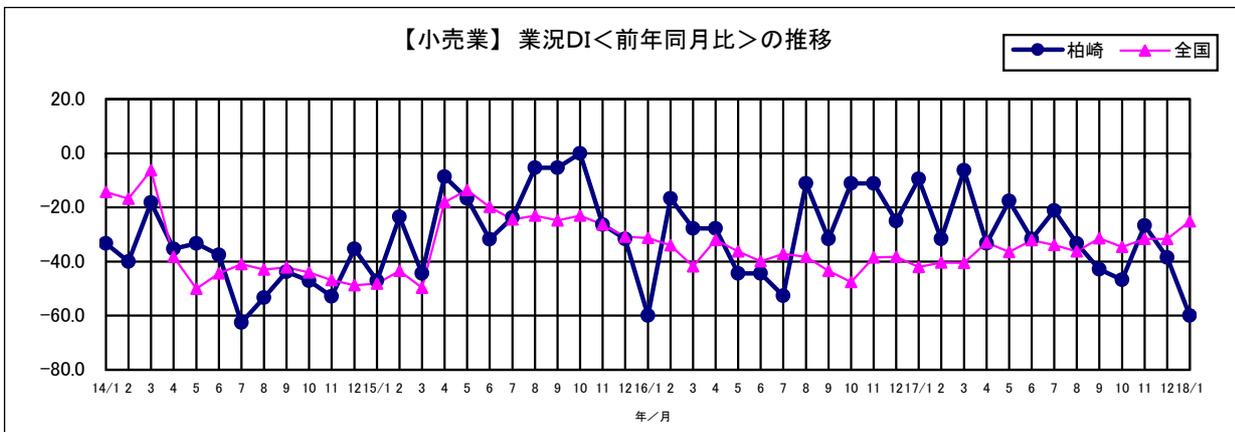
向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIともに若干の改善の見込みである。

【移動平均分析(卸売業)】



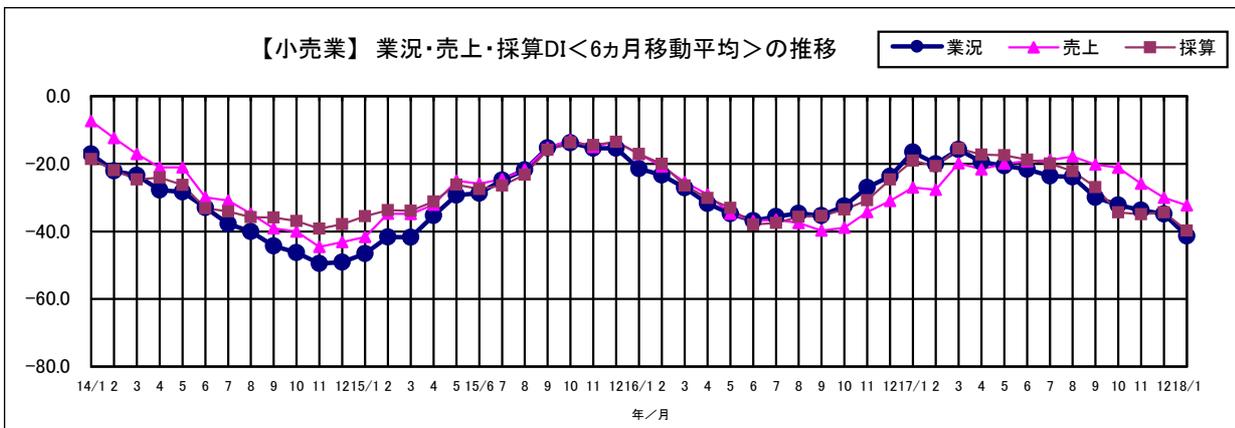
【小売業】

項目		17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	18年1月	先行き見通し 2月~4月
業況	柏崎	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 46.7	▲ 26.7	▲ 38.5	▲ 60.0	▲ 33.3
	全国	▲ 36.3	▲ 31.4	▲ 34.6	▲ 31.7	▲ 25.8	▲ 25.2	▲ 24.7
売上	柏崎	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 46.2	▲ 40.0	▲ 26.7
	全国	▲ 31.3	▲ 20.0	▲ 24.0	▲ 27.5	▲ 19.6	▲ 23.0	▲ 22.3
採算	柏崎	▲ 40.0	▲ 28.6	▲ 66.7	▲ 26.7	▲ 23.1	▲ 53.3	▲ 46.7
	全国	▲ 29.8	▲ 24.5	▲ 24.6	▲ 23.8	▲ 17.5	▲ 21.3	▲ 20.6
資金繰り	柏崎	▲ 20.0	▲ 21.4	▲ 26.7	▲ 26.7	▲ 23.1	▲ 20.0	▲ 33.3
	全国	▲ 21.0	▲ 20.5	▲ 19.0	▲ 19.4	▲ 16.8	▲ 17.7	▲ 15.0
仕入単価	柏崎	▲ 26.7	▲ 21.4	▲ 46.7	▲ 20.0	▲ 46.2	▲ 33.3	▲ 53.3
	全国	▲ 29.7	▲ 28.4	▲ 27.7	▲ 29.5	▲ 32.2	▲ 37.0	▲ 35.1
従業員	柏崎	0.0	▲ 7.1	13.3	▲ 6.7	0.0	▲ 13.3	0.0
	全国							27.0
資金借入難易感	柏崎	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 13.3	▲ 6.7	▲ 15.4	▲ 13.3	▲ 13.3



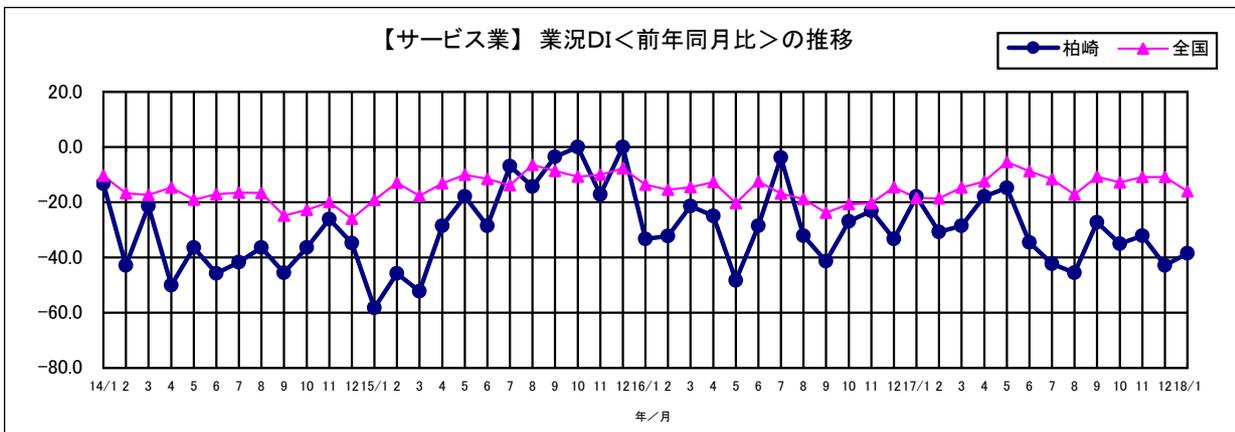
業況DIは▲60.0となり、前月から21.5ポイント悪化した。業種別に見ると、全業種の中でも、一番厳しいDI値となっている。食品小売業の業況DIで大幅な悪化傾向が見受けられた。
向こう3ヶ月の先行きについては、各項目においてマイナス幅が減少しており、若干回復の見通しとなっている。

【移動平均分析(小売業)】



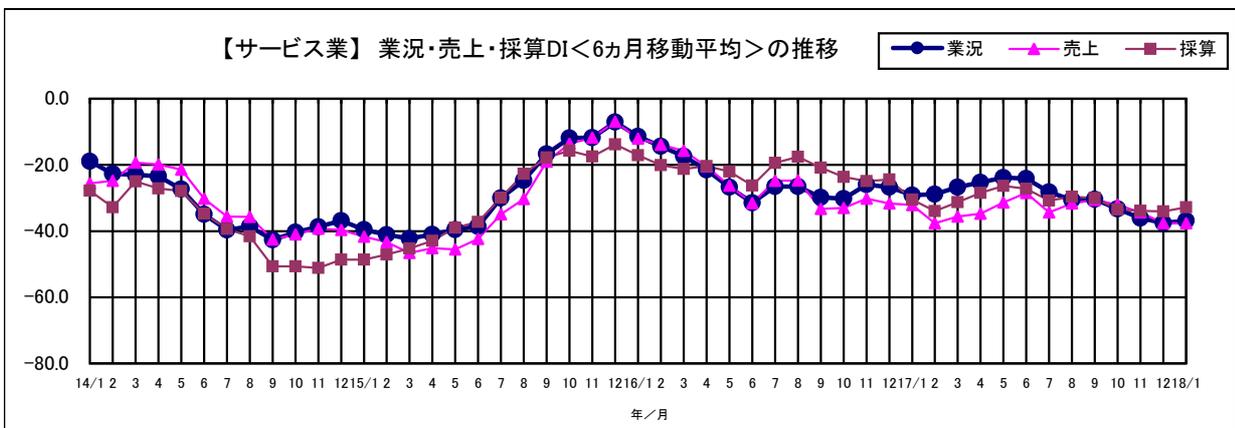
【サービス業】

項目		17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	18年1月	先行き見通し 2月~4月
業況	柏崎	▲ 45.5	▲ 27.3	▲ 35.0	▲ 32.1	▲ 42.9	▲ 38.5	▲ 46.2
	全国	▲ 17.2	▲ 10.8	▲ 12.8	▲ 10.9	▲ 11.5	▲ 16.1	▲ 13.8
売上	柏崎	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 30.0	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.3	▲ 38.5
	全国	▲ 9.2	▲ 7.5	▲ 13.8	▲ 10.2	▲ 4.2	▲ 10.5	▲ 14.8
採算	柏崎	▲ 31.8	▲ 27.3	▲ 35.0	▲ 28.6	▲ 35.7	▲ 38.5	▲ 30.8
	全国	▲ 15.5	▲ 14.4	▲ 17.6	▲ 14.9	▲ 15.3	▲ 17.9	▲ 20.0
資金繰り	柏崎	▲ 9.1	▲ 13.6	▲ 10.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 19.2	▲ 15.4
	全国	▲ 7.4	▲ 7.6	▲ 8.5	▲ 6.8	▲ 9.0	▲ 9.1	▲ 12.5
仕入単価	柏崎	▲ 40.9	▲ 54.5	▲ 30.0	▲ 50.0	▲ 39.3	▲ 42.3	▲ 42.3
	全国	▲ 29.2	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 35.4	▲ 35.3	▲ 40.3	▲ 35.4
従業員	柏崎	27.3	31.8	40.0	28.6	14.3	19.2	38.5
	全国							31.1
資金借入難易感	柏崎	▲ 22.7	4.5	▲ 20.0	3.6	▲ 7.1	▲ 3.8	▲ 3.8



業況DIは▲38.5となり、前月から4.4ポイント回復した。売上・採算DIについてはほぼ横ばいである。しかし、先月に続き、全国の結果と比較しても22.4ポイントの低水準で厳しい状況が窺える。向こう3ヶ月の先行きについては、業況DIは悪化、売上・採算DIは横ばいで依然として厳しい様子が窺える。

【移動平均分析(サービス業)】



◆1月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

- ・引き合いは非常に多いが、人手不足のために対応できない。(機械・金属製造業)
- ・雪のため道路が除雪してなく、欠勤のため生産ができない日が多い。売上減。(機械金属加工以外の製造)
- ・仕入は業界全体で上昇しているが、入札案件は軒並み。昨年度より価格が下がっており、厳しい状況である。(機械金属加工以外の製造業)
- ・ヤードクレーン10t、溶接ロボット設置完了した。(機械・金属製造業)

<卸売業>

- ・1月は営業日数が少なく、雪の影響もあり業況は悪かった(機械卸売業)
- ・気象庁によると、日本海中部海域の海面温度は、一昨年、昨年に比べ1℃強下がっており、今後の漁獲にも期待が持てる。1月は何年かぶりに「ほっけ」の水揚げがあった。(食料品卸売業)

<小売業>

- ・1月は稼働日数が少ない並びに天候不順も重なり、動きは鈍かった。依然として市内における消費マインドは低迷感が強い。しかしながら、伸びている事業部もあり、春からの動きには期待できる。資材、部材、物流コストの値上げにより、採算は採りづらい。商品企画段階で、先を見据えた原価管理(予測)も慎重が必要である。市内がダメなら市外、県外へ！変化に対応、順応が企業には必要。今がその時。(一般小売業)

<サービス業>

- ・柏崎市内の景気が厳しい中、当社の業況も厳しい状態である。(一般サービス業)
- ・利用者数は前年比102.9%であったが売上は95.0%と苦戦、強い寒冷前線が下がってきたことが追風となって利用者が増えた。売上は構成比の大きい正月の3日間が不振であったことが原因と考えられる。(一般サービス業)
- ・全国的な大雪の影響で宿泊が大幅に減少した。また、その影響で2月、3月の予約状況も例年に比べて減少している。(観光サービス業)

◆参考;全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「鉄骨等の建材価格や燃料費、人手不足に伴う人件費、外注費の増加が続いている。予算額を超えてしまう工事が増えており、採算確保が厳しくなっている」(一般工事業)、「工場やビルといった設備投資需要が多く、売上は改善。今後は東京オリンピックやリニア中央新幹線等の波及効果が期待でき、見通しも明るい」(建築工事業)

<製造業>

「インバウンド需要に加え、越境EC(インターネット通販サイトを通じた国際的な電子取引)が好調で、取引先の化粧品業界からの受注が増加している。そのため、能力増強を目的とした設備投資を急ぎ実施した」(紙製品製造業)「引き合いは多いが、人手不足で対応できず、短納期の案件は断らざるを得ない。人手不足を解消するため、求人募集をかけているものの、全く応募がない。」(金属加工機械製造業)

<卸売業>

「取引先の自動車業界からの受注が多く、増収増益が続く。従業員の長時間労働の削減に取り組み、さらなる採算改善を目指す」(産業用機械卸売業)、「白菜やキャベツが11月以降の冷え込みで不作となり、仕入価格が高騰している。急激な上昇で価格転嫁が間に合わず、採算悪化となった」(農作物卸売業)

<小売業>

「消費者の低価格志向から売上が伸び悩んでいることに加え、人件費や電気代などが増加し、採算が採れなくなっている」(スーパーマーケット)
「中国人などのインバウンド需要が好調で、売上は改善。さらなる売上増に向け、スマートフォンを利用したキャッシュレス決済システムを導入した」(百貨店)

<サービス業>

「配送需要は多いが、軽油価格が昨年1月から、1リットル当たり14円以上上昇している。当社では軽油価格が1リットルあたり10円増加すると、月100万円の経費増となり、収益を圧迫される」(運送業)、「省力化を目的とした企業のIoT投資が増加しており、売上は改善。受注量の増加に伴い、人手不足が顕著となってきたため、賃上げを実施し、人材確保を図る」(ソフトウェア業)